

# 読書は著者との対話

## 活字文化イベント

活字離れが叫ばれる中、読書の効用や活字文化の大切さを改めて考えるイベント「読論風発の集い ネット時代から活字をー」(読売新聞北陸支社、活字文化推進会議主催)が12日、富山市大手町の富山市民プラザで開かれた。本好きで知られる著名人らが講演とトークセッションで、本との出会いや書店の良さなどをめぐって談議し、市民ら約200人が熱心に耳を傾けた。

を持つ人がいるんだということ学んだ」と振り返った。「フィクションだからこそ、自分の思いを体現してくれるように思え、人間の心の動きや性格を映し出す」と小説の魅力を語った。

酒井邦嘉さんは「読書が脳を創る」と題し、脳科学の観点から読書の効用を解説。読書により「行間を読む想像力や自分の言葉で考える力が自然に高められる」と述べ、ページ thickness が本の内容を記憶する上で手がかりとなることなど、電子書籍にはない紙の本ならではの特性も挙げた。本の著者を音楽の指揮者になどとえ、「読書は著者との対話。自分だけの思考には限界があるが、自分以外の人が介在することで、自分の力も引き出される」と、脳の成長にとつての読書の重要性や、言語能力が人間の独創性の基礎にあることを訴えた。

## 本屋の棚で世間わかる

福嶋聡さんと中尾哲雄さんが加わったトークセッションでは、北日本放送の木下一哉アナウンサーの司会で「活字の良さってなに？」をテーマに読書談議を繰り広げた。

「本の造りや装丁には作り手の気持ちが表れる。そういう本は当たることが多い」と話した。

中尾さんは学生時代、病気がきっかけで本好きになった経験などを語った。「体験以上に、読書から学んだ

ことの方がはるかに大きい。心の成長、知識を得る喜び、感動を積み重ねて心豊かな人ができる」と、本への感謝の念をこぼした。

主催 読売新聞北陸支社、活字文化推進会議  
共催 北日本放送  
後援 富山県・富山市・富山県商工会議所連合会・テレビ金沢  
特別協賛 読売文化フォーラム






中江有里さんは、読むことと書くことは「想像力のキャッチボール」だと述べ、「読書の効用は相手の気持ちや思いをやること。子供時代に読書感想文を書くことで、自分と違う世界

福嶋さんは「書店の棚は生き物。いま世間がどうなっているかは、本屋の棚を見ればわかる」と書店に足を運ぶことの大切さを説いた。「作家に新しい本を書いてもらうためには本を買ってほしい。『お布施』と

福嶋聡さんと中尾哲雄さんが加わったトークセッションでは、北日本放送の木下一哉アナウンサーの司会で「活字の良さってなに？」をテーマに読書談議を繰り広げた。

「本の造りや装丁には作り手の気持ちが表れる。そういう本は当たることが多い」と話した。

### ◆出演者の略歴

	成毛眞さん(なるけ・まこと) 書評サイトHONZ代表、早大ピ ジネズスクール客員教授。1955年 北海道生まれ。マイクログロブ 本法人社社長を経て、投資コン ディング会社「インスパイア」設 立。「面白い本」など著書多数。
	酒井邦嘉さん(さかい・くによし) 東京大学大学院総合文化研究科教 授。1964年東京都生まれ。同大医 学部生理学教室助手などを経て、 2012年から現職。著書に「言語の 脳科学」(中公新書、毎日出版文 化賞受賞)など。
	中江有里さん(なかえ・ゆり) 女優・脚本家・作家、活字文化推 進会議サポーター委員。1973年大 阪府生まれ。2002年「納豆ウド ン」で第23回「BKラジオドラマ脚 本懸賞」で最高賞を受賞し、脚本家 デビュー。
	福嶋聡さん(ふくしま・あきら) ジュンク堂書店難波店店長・日本 出版学会会員。1959年兵庫県生 まれ。82年同書店入社、京都店、 池袋本店などを経て2009年から 現職。著書に「書店人のしごと」 などがある。
	中尾哲雄さん(なかお・てつお) インテック最高顧問、富山県立大 学客員教授。1936年富山県生 まれ。1964年インテックの創業に 参加。93年社長、2009年会長 CEOを経て13年から現職。



トークセッションで意見を交わす出席者ら  
(12日、富山市民プラザで)＝細野登撮影

### ◆お気に入りの本

	書名	著者	出版社名
成毛さん	ノアの洪水	ウィリアム・ライア ン	集英社
	眠れない一族	ダニエル・マックス	紀伊國屋書店
酒井さん	毛沢東の大飢饉	フランク・ディケー ター	草思社
	特殊および一般相対性理論 について	A・アインシュタイ ン	白揚社
中江さん	統辞構造論	N・チョムスキー	岩波文庫
	芸術を創る脳	酒井邦嘉編	東京大学出版 会
	怒り	吉田修一	中央公論新社
福嶋さん	セラピスト	最相葉月	新潮社
	フルサトをつくる	伊藤洋志・pha	東京書籍
	不思議な少年	マーク・トウェイン	岩波文庫
	シーシュポスの神話	アルベール・カミュ	新潮文庫
中尾さん	真理と方法	H・G・ガダマー	法政大学出版 局
	唐木順三全集	唐木順三	筑摩書房
	李登輝より日本へ贈る言葉	李登輝	ウェッジ
	逝きし世の面影	渡辺京二	平凡社